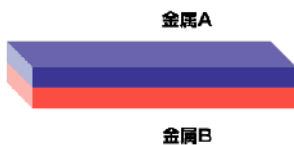


# 《点滅球のしくみについて》

|   |   |   |    |
|---|---|---|----|
| 年 | 組 | 番 | 氏名 |
|---|---|---|----|

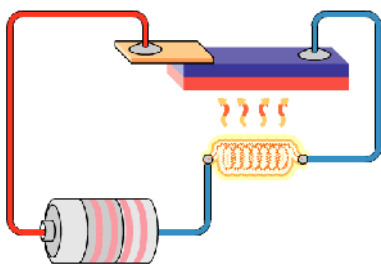
点滅球について、文章の( )にあてはまる語句を、下の答えの( )内に書きましょう。  
 選択問題については適当と思われる方を選びましょう



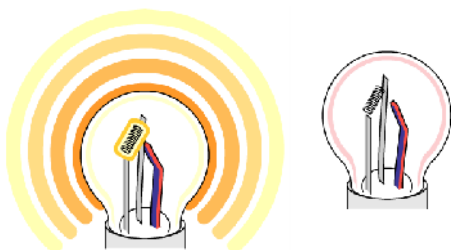
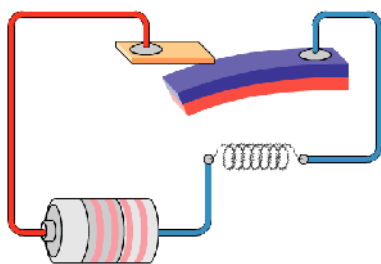
膨張率の異なる種類の金属A・Bがあります。  
 熱を加えると金属Aはよく伸び、金属Bはあまり伸びません。



この膨張率の異なる種類の金属A・Bを接合したものを( )と  
 といいます。  
 熱を加えると、( )は膨張率の( 高い・低い)方を外側にして  
 曲がります。  
 温度が下がってくると、( )は(元の形状に戻り・逆の方向に  
 曲がり)ます。



この金属を回路内(電球内)で使うと、( )から発する熱によ  
 って温度が上がると、接点から離れてしまいます。  
 すると回路に電気が( 流れます・流れなくなります)。  
 それによって温度が下がると、この金属は( )、その過程で接点と接し  
 て、電気が( 流れます・流れなくなります)。



点滅球はこのしくみを利用して、( )・消灯を繰り返します。  
 は他にも( )を制御する例として、蛍光灯のグロー球に利  
 用されています。  
 はまた( 電気スタンド・こたつ・エアコン)のように電気を熱  
 に変換する機器が熱くなりすぎるのを防ぐのに利用されています。  
 この装置を( )と言います。

答え . ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )  
 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )